

使用上のご注意

警告 この表示の注意事項を守らなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

図記号の説明

- 記号は禁止の行為であることを示しています。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
- 記号は行為を強制したり指示を示しています。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

強制 集音器、ACアダプターおよび充電ケースの異常時・故障時には速やかに使用および充電を中止する。
そのまま使用を続けると、火災・感電の原因となります。煙が出ないことを確認し、電気店または販売店にご相談ください。

〈異常・故障例〉

- 発煙や異臭、異常音、異常に発熱する。
- 落としたり、強い衝撃を与えた。
- 外装、ACアダプターの電源コードが破損。(芯線の露出、断線など)
- 内部に水や異物の混入。

分解禁止 集音器、ACアダプターおよび充電ケースの分解・改造・部品の変更・修理はしない。
火災・感電の原因となります。内部の点検・調整および修理は電気店または販売店にご相談ください。

強制 屋外使用中に雷が鳴り始めたら、速やかに電源を切り、耳から外す。
感電の原因となります。

禁止 集音器、ACアダプターおよび充電ケースは防水仕様ではないため、ぬれた手で触れたり、雨や水のかかる場所(浴室、シャワー室やプールなど)では使用しない。
故障・感電の原因となります。



ACアダプターを取り扱う際は次のことを守る。
火災・感電の原因となります。

- コードを引っ張ったり、曲げたり、ねじらない。
- 傷つけたり、加熱したり、加工しない。
- 重いものを載せたり、敷物などで覆わない。
- コードを束ねたり挟んだりしない。
- コンセントから抜くときはコードを引っ張らない。
- 定格電圧(交流100V)以外の電圧では使用しない。



次のような場所での充電・保管はしない。
火災・感電・けが・故障の原因となります。

- 屋外。
- 水がかかったり湿気の多い場所。
- 雨・きりなどが入り込むような場所。
- 直射日光の当たる場所、炎天下の車内、ストーブなどの熱器具のそばなど、異常に高温になる場所。
- ホコリ・油煙の多い場所。
- ぐらつく台の上や傾いた所、振動の激しい場所など、不安定な場所。
- 腐食性ガス(亜硫酸ガス・硫化水素・塩素ガス・アンモニアなど)が発生する場所。
- 極端に高温・低温、温度変化の激しい場所。
- 乳幼児や小さな子ども、ペットなどが触れる可能性のある場所。



次の症状が出た場合は、ただちに集音器の使用を中止し、専門の医療機関に相談する。

- 耳の痛みや不快感を感じた。
- 耳鳴りやめまいが発生。
- 難聴が進んだと感じた。
- 直接肌に触れる部分にかゆみやかぶれ、湿疹などの異常が生じた。
- 耳だれが出たり、耳垢が増えた。
- 耳の形が変形した。
- 使用中または使用後に頭痛や気分が悪くなるなどの症状を感じた。

⚠ 注意

この表示の注意事項を守らなかった場合、けがをしたり、家屋や家財に損害を与えたりする可能性があることを示しています。

図記号の 説明



○記号は禁止の行為であることを示しています。
図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示を示しています。
図の中に具体的な指示内容が描かれています。



強制

ACアダプターおよび充電ケースの移動時や手入れの際は電源プラグを抜く。
コードが傷つき、火災・感電の原因となります。



禁止

集音器を装着したまま入浴や洗髪、激しい運動などはしない。
故障・感電の原因となります。また、洗顔時やヘアスプレーなどの使用時は、泡や整髪料が集音器にかからないよう十分ご注意ください。



強制

長期間(1ヶ月以上)使用しないときは必ずACアダプターをコンセントおよび充電ケースから外し、乾電池も取り外す。
火災・液漏れの原因となります。



強制

集音器を装着する前に音量を絞る。
音量を上げ過ぎた状態で集音器を装着すると、突然大きな音が出て、聴力に悪影響を与える可能性があります。集音器を装着前には必ず音量を下げてください。



禁止

集音器装着中は大音量にしない。
耳を刺激するような大音量で聴きつけたり、急に音量を上げると、聴力に悪影響を与える可能性があります。(音量の上げすぎにくれぐれもご注意ください。)



禁止

携帯電話・PHS(簡易型携帯電話)と一緒に使用しない。
集音器に雑音が混入することがあります。



禁止

自転車や自動車、オートバイなどの運転中は危険なので絶対に使用しない。
運転中の使用は交通事故の原因となります。



禁止

就寝時は使用しない。
耳に悪影響を与える可能性があります。



強制

定期的集音器、ACアダプターおよび充電ケースの掃除をする。
ほこりや汚れがたまると、音質低下や故障、トラッキング火災の原因となります。



強制

乾電池を使用するときは次のことを守る。
乾電池の破裂・液漏れ・発熱によるけがや火災、周囲への汚損の原因となります。

- 指定以外の乾電池は使用しない。
- 極性表示⊕と⊖は正しく入れる。
- 充電・加熱・分解・ショートさせたり火の中に投入しない。
- 乾電池に記載されている使用推奨期限を超えたものは使用しない。
- 種類の違う乾電池や、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。
- 水にぬらしたり、ぬれた手で触れない。
- 乳幼児や小さな子ども、ペットの手の届く範囲に置かない。
- 使用済みの乾電池は各地方自治体の廃棄区分に従う。
- 長期間(1ヶ月以上)使用しないときは乾電池を抜く。

◆ 液漏れした場合は液に直接触れず、よく拭き取ってください。もし皮膚や衣類に液が付着したときは水でよく洗い流し、医師にご相談ください。

◆ 液が目に入ったときは、失明の原因になりますので、目はこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い流し、ただちに医師に相談してください。



強制

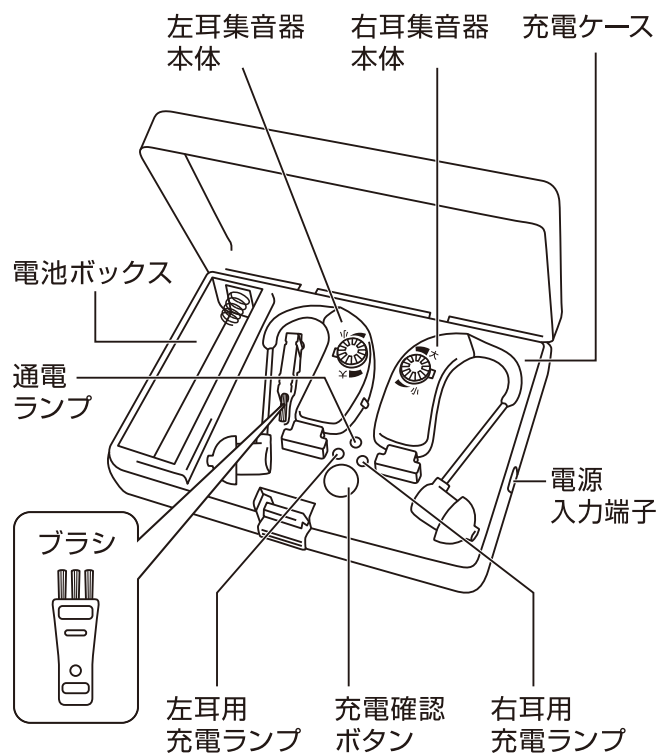
充電電池の廃棄は各地方自治体の廃棄区分に従う。



禁止

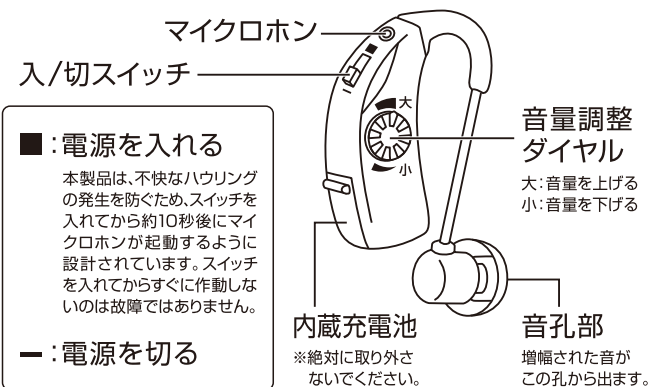
踏切や駅のホーム、その他往来の激しいところや工事現場付近などでは使用しない。
周囲の音が聞こえず、不慮の事故の原因となります。

各部名称



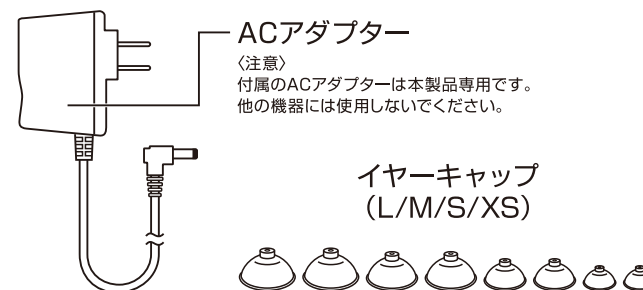
※ランプは通電中・充電中に関わらず、常に消灯しています。
充電確認ボタンを押している間のみ点灯します。

集音器本体



- :電源を入れる
本製品は、不快なハウリングの発生を防ぐため、スイッチを入れてから約10秒後にマイクロホンが起動するように設計されています。スイッチを入れてからすぐに作動しないのは故障ではありません。
- :電源を切る

付属品

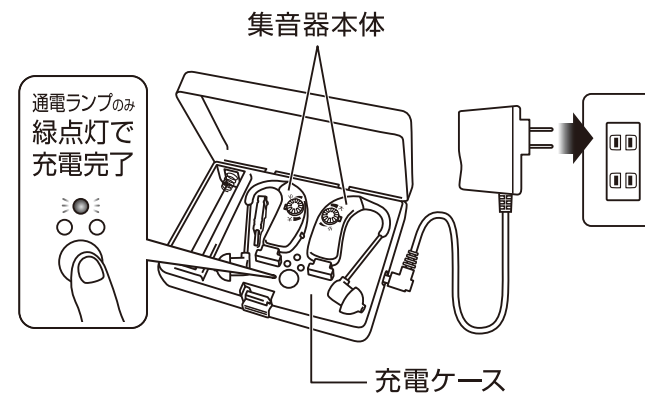


充電方法

- お買い求め時や、長期間ご使用になっていなかった場合は、ご使用前に満充電してからご使用ください。その際、通常よりも満充電されるまで時間がかかる場合があります。
- 集音器の電源が切れたままですと、充電が開始されません。充電をする際は、集音器本体の電源を入れてから、充電ケースにセットしてください。
- 約8～12時間で満充電されます。満充電の状態で約12時間使用が可能です。
※使用状況などによって異なります。
- 本体内蔵の充電電池の交換はできません。また、故障の原因となりますので、内蔵充電電池は絶対に外さないでください。

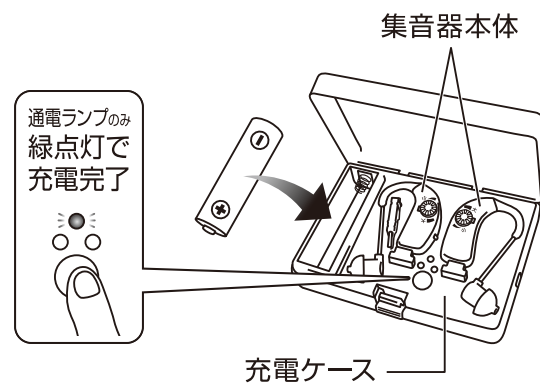
ACアダプターで充電する

- ① 各集音器本体の電源を入れ、充電ケースにセットします。
- ② ACアダプターのコネクタを充電ケースの電源入力端子に接続します。
- ③ ACアダプターの電源プラグを家庭用コンセント(AC100V)に差すと、充電が開始されます。
- ④ 充電確認ボタンを押し、通電ランプが緑点灯し、左右の充電ランプが消灯していたら充電完了です。



乾電池(別売)で充電する

- ① 各集音器本体の電源を入れ、充電ケースにセットします。
- ② 充電ケースの電池ボックスに単3形乾電池×1本(別売)を⊕と⊖表示通り正しくセットすると、充電が開始されます。
- ③ 充電確認ボタンを押し、通電ランプが緑点灯し、左右の充電ランプが消灯していたら充電完了です。



充電状況の確認方法

充電状況は充電確認ボタンを押している間のランプの状態を確認ができます。

ランプの状態		充電状況
緑 ● ● ●	ランプが 全て緑点灯	左耳用集音器・右耳用集音器が 両方とも充電中です。
緑 ● ● ○	左用充電ランプと 通電ランプが緑点灯	左耳用集音器のみ 充電中です。
緑 ● ○ ●	右耳充電ランプと 通電ランプが緑点灯	右耳用集音器のみ 充電中です。
緑 ● ○ ○	通電ランプのみ 緑点灯	通電されていますが、 充電はされていません。 充電が完了したか、集音器の 電源が入っていません。
赤 ● ○ ○	通電ランプが 赤点灯	乾電池が消耗しています。 乾電池を交換するか、 ACアダプターで 充電をしてください。
— ○ ○ ○	ランプが全て 不点灯	通電されていません。 乾電池を交換するか、 ACアダプターで 充電をしてください。

ご使用方法

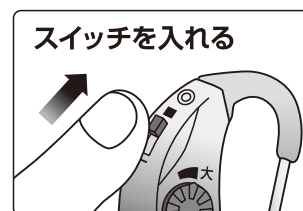
ご使用する前に

- 本製品は集音器です。
医療機器認定を取得した補聴器ではありません。

使用環境などに合わせ適切なフィッティングをするための機能は搭載されていません。周囲の音を集音し、増幅する機器です。難聴の方は専門医に相談の上ご使用ください。

- ご使用前には耳かき、綿棒などで耳孔をきれいにしてください。

- ① 充電ケースから集音器を取り出し、音量を最小になるよう絞ってください。
- ② スイッチを[■](入)の方に切り替え、電源を入れます。ハウリング防止のため、電源を入れてから約10秒以内に装着を行ってください。
- ③ 装着位置と音量を調整してください。
- ④ 使用を終了する際は、スイッチを[—](切)の方に切り替え、電源を切ってから耳から外してください。



〈注意〉

- 耳に未装着のまま電源を入れると、ハウリングが起こることがあります。
- 本製品はハウリング防止のため、電源を入れてから約10秒間は動作しません。故障ではありませんので、そのまま装着してください。
- 10秒間で装着が困難な場合は、先に集音器を装着してから電源を入れてください。
- 音量を調整する(上げる)際は、ゆっくりと徐々に上げるようにしてください。突然音が大きくなるなどして、聴力に悪影響を与える可能性があります。

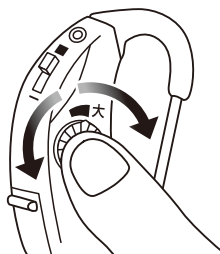
音量を調整する

集音器本体の音量調節ダイヤルで音量を調節できます。

大	小
音量を上げる	音量を下げる

音量は、電源を入れる前に下げてから、少しずつご自分に合った音量に上げてください。急に音量を上げると、聴力に悪影響を与える可能性があります。

音量を調整する際は、
指の腹でダイヤルを回すと
回しやすいです。



イヤークリップの交換について

本製品にはL/M/S/XSサイズのイヤークリップが付属しております。

耳孔のサイズに合わせて交換してください。

イヤークリップ寸法			
L (12mm)	M (11mm)	S (9mm)	XS (7mm)

イヤークリップのはずし方	
① フチを折り返す 	② 引き抜く

〈注意〉

- イヤークリップのサイズが耳孔と合っていない場合、すき間ができてハウリングが発生しやすくなります。

お手入れについて

ご使用後はイヤークリップに着いた耳垢やほこりを付属のブラシで掃ってください。イヤークリップに耳垢やほこりが付着すると、音質低下・音量低下の原因となります。

汚れたときは

【本体】

柔らかい布で拭いてください。汚れがひどいときは、水を含ませて硬く絞った布で拭き取ってください。

※本製品は防水仕様ではありませんので、水洗いなどは絶対にしないでください。

※シンナー、ベンジン、アルコールなどは絶対に使用しないでください。

【イヤークリップ】

イヤークリップには耳垢やほこりが詰まりやすいため、定期的にお手入れを行ってください。

〈お手入れのしかた〉

イヤークリップを音孔部からはずし、ぬるま湯などで洗ってください。その後乾いた布で水分を拭き取ってください。

※イヤークリップのはずし方は、15ページの「イヤークリップのはずし方」を参照してください。

故障かな?と思われた時は

スイッチを入れても電源が入らない

⇒充電池が消耗している場合があります。十分に充電してからご使用ください。

充電できない・充電しても電池持続時間が短い

⇒周囲の温度が極端に低いまたは高い場合、正常に充電されない場合があります。充電は周囲温度5℃～40℃の範囲内で行ってください。

⇒乾電池が正しい向きに入っているか電池ボックスを確認してください。

音が聴こえないまたは聴こえにくい

⇒電源が入っているか確認してください。

⇒音量が最小になっていないか確認してください。

⇒イヤークリップが汚れていると、音量が低下する場合があります。イヤークリップの汚れを落とすか、新しいものに交換してください。

⇒充電池が消耗している場合があります。十分に充電してからご使用ください。

ハウリングが起こる

⇒両耳に音孔部を装着してください。片耳をはずした状態で使用するとハウリングが出やすくなります。

⇒音量ダイヤルを回して適切な音量に調整してください。

⇒イヤークリップと耳孔のサイズが合っていない可能性があります。イヤークリップを耳孔にフィットするいずれかのサイズに交換してください。

充電についての補足説明書

取扱説明書の記載内容に補足があります。
必ず本書をご確認の上、正しくご使用ください。

充電を開始する前に

必ず集音器本体の電源を入れてから、充電ケースにセットしてください。
集音器の電源が切れたままですと、充電が開始されません。



充電が終わったら

充電後、すぐにご使用にならない場合は必ず集音器本体の電源を切ってください。
電源を入れたままACアダプターや乾電池を取り外すと、本体が動作し、充電池が消耗してしまいます。

